

相似な図形の性質，三角形の相似条件

学習1 相似な図形の性質

▶ 2つの図形の一方を拡大または縮小した図形が，他方と合同になるとき，この2つの図形は相似であるという。

▶ 相似な図形の性質

[1] 相似な図形では，対応する線分の長さの比は，すべて等しい。

例 右の図1で， $\triangle ABC \sim \triangle DEF$ ならば， $AB : DE = BC : EF = CA : FD$

[2] 相似な図形では，対応する角の大きさは，それぞれ等しい。

例 右の図1で， $\triangle ABC \sim \triangle DEF$ ならば， $\angle A = \angle D, \angle B = \angle E, \angle C = \angle F$

▶ 相似な図形で，対応する線分の長さの比を相似比という。

例 右の図1の $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の相似比は， $AB : DE = 4 : 6 = 2 : 3$

▶ 右の図2の $\triangle ABC$ と $\triangle A'B'C'$ のように，2つの図形の対応する頂点を結んだ直線が1点Oで交わり，点Oから対応する点までの距離の比がすべて等しいとき，2つの図形は相似になる。このような位置にある2つの図形を相似の位置にあるといい，点Oを相似の中心という。

例 $\triangle ABC \sim \triangle A'B'C'$ $OA : OA' = OB : OB' = OC : OC'$

図1

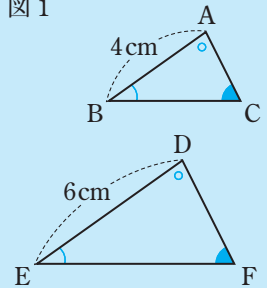
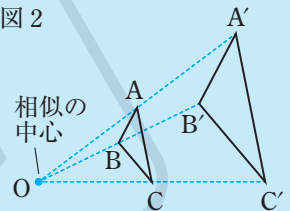
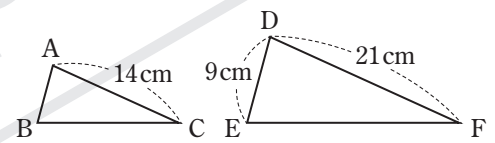


図2



例題1 右の図で， $\triangle ABC \sim \triangle DEF$ であるとき，次の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の相似比を求めなさい。
- (2) 辺ABの長さを求めなさい。



解き方 (1) 辺ACと辺DFが対応しているから，相似比は $AC : DF = 14 : 21 = 2 : 3$ 答 2 : 3

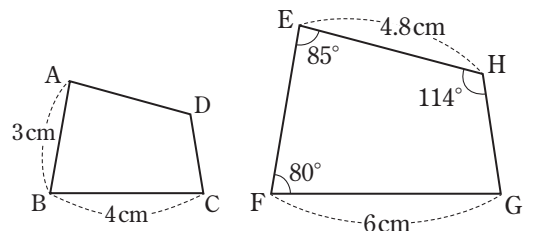
(2) 相似な図形では，対応する線分の長さの比は等しいから， $AB = x \text{ cm}$ とすると

$x : 9 = 2 : 3, 3x = 18, x = 6$ 答 6 cm

比例式の性質 $a : b = c : d$ ならば $ad = bc$

確認問題1 右の図で，四角形ABCD \sim 四角形EFGH であるとき，次の問いに答えなさい。

□(1) 四角形ABCDと四角形EFGHの相似比を求めなさい。



(2) 次の辺の長さを求めなさい。

□① 辺AD

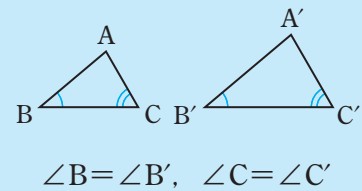
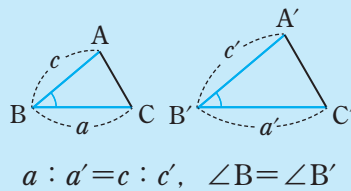
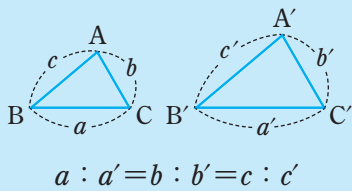
□② 辺EF

□(3) $\angle C$ の大きさを求めなさい。

学習2 三角形の相似条件

▶ 2つの三角形は、次のどれかが成り立つとき相似である。

- [1] 3組の辺の比がすべて等しい。 [2] 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。 [3] 2組の角がそれぞれ等しい。



例題2 右の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

解き方 ● $AB : QP = 2 : 3, BC : PR = 4 : 6 = 2 : 3,$

$CA : RQ = 3 : 4.5 = 2 : 3$ ← 相似条件[1]

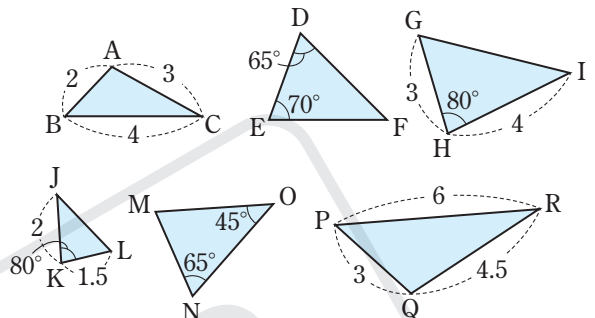
答 $\triangle ABC \sim \triangle PQR$ 3組の辺の比がすべて等しい。

● $\angle D = \angle N = 65^\circ, \angle M = 180^\circ - (65^\circ + 45^\circ) = 70^\circ$ より $\angle E = \angle M = 70^\circ$ ← 相似条件[3]

答 $\triangle DEF \sim \triangle MNO$ 2組の角がそれぞれ等しい。

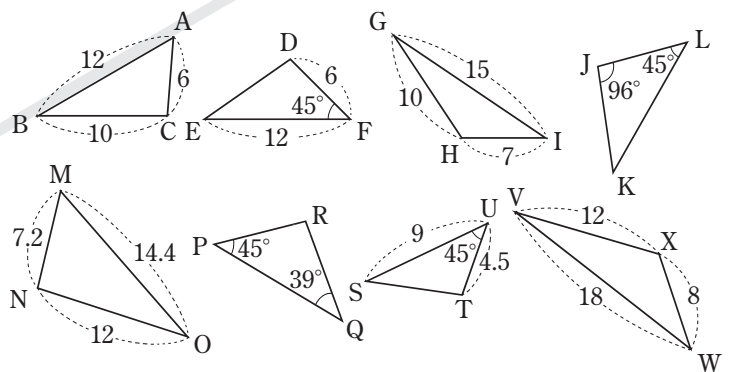
● $GH : LK = 3 : 1.5 = 2 : 1, HI : KJ = 4 : 2 = 2 : 1, \angle H = \angle K = 80^\circ$ ← 相似条件[2]

答 $\triangle GHI \sim \triangle LKJ$ 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。



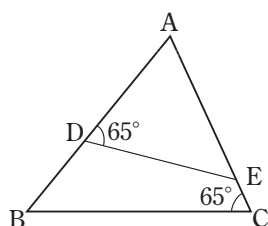
確認問題2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

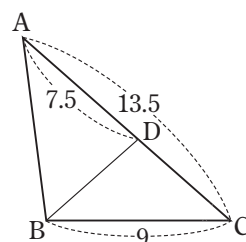


- (2) 次の図で、相似な三角形を記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

□①



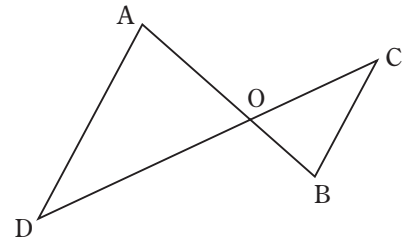
□②



学習3 相似な三角形の証明

▶ 三角形の相似条件を使った証明を考える。

例題3 右の図のように、2つの線分 AB と CD が点 O で交わっているとき、 $AD \parallel CB$ ならば、 $\triangle AOD \sim \triangle BOC$ であることを証明しなさい。



答 $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ において

対頂角は等しいから

$$\angle AOD = \angle BOC \quad \dots\dots ①$$

$AD \parallel CB$ より、錯角は等しいから

$$\angle OAD = \angle OBC \quad \dots\dots ②$$

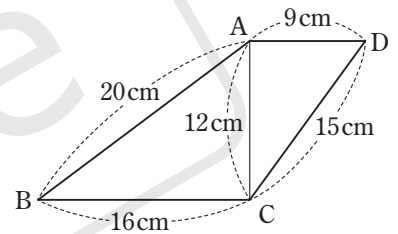
①, ②より、2組の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOD \sim \triangle BOC$$

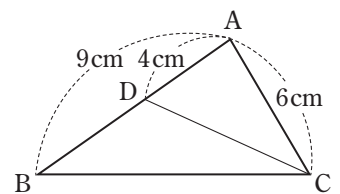
※ ①のかわりに、平行線の錯角は等しいことから、 $\angle ODA = \angle OCB$ を導いてもよい。

確認問題3 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DCA$ であることを証明しなさい。



□(2) 右の図の $\triangle ABC$ で、D は辺 AB 上の点である。AB=9cm, AD=4cm, AC=6cm のとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ACD$ であることを証明しなさい。



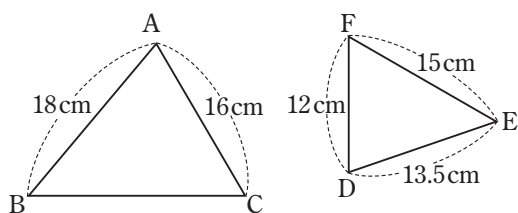
練習問題

1 [相似な図形の性質①] 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$ であるとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の相似比を求めなさい。

□(2) 辺 BC の長さを求めなさい。



2 [相似な図形の性質②] 四角形 $ABCD \sim$ 四角形 $EFGH$ で、 $BC = 4$ cm、 $FG = 10$ cm である。このとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) $AB = 6$ cm のとき、辺 AB に対応する辺とその長さを求めなさい。

□(2) $GH = 17.5$ cm のとき、辺 GH に対応する辺とその長さを求めなさい。

3 [相似な図形の性質③] 右の図は、点 O を相似の中心として、頂点 A に対応する点 E を $OE = 3OA$ となるようにとったものである。このとき、次の問いに答えなさい。

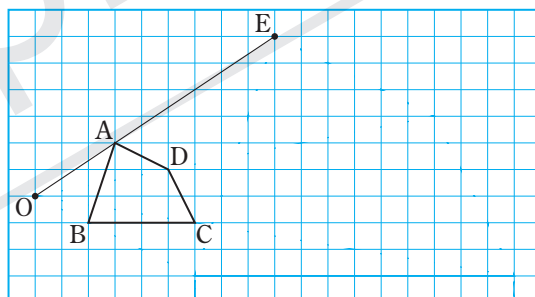
◀ 例題1

□(1) 同様にして、点 F, G, H をとり、四角形 $ABCD$ と相似の位置にある四角形 $EFGH$ をかきなさい。

□(2) 辺 AD に対応する辺はどれか答えなさい。

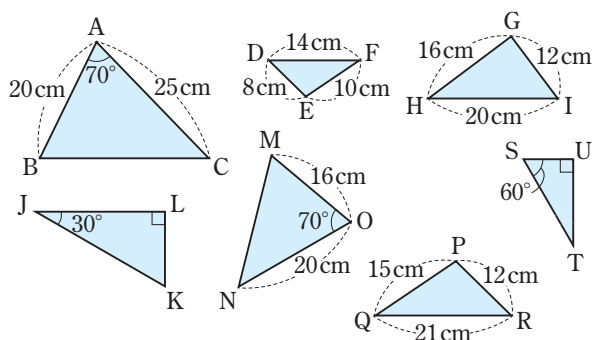
□(3) $BC = 4$ cm のとき、辺 FG の長さを求めなさい。

□(4) $\angle G = 60^\circ$ のとき、 $\angle C$ の大きさを答えなさい。



4 [三角形の相似条件①] 右の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号 \sim を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

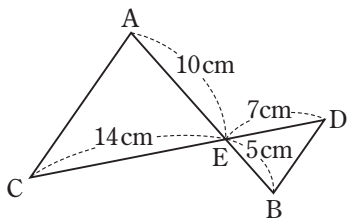
◀ 例題2



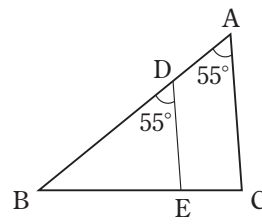
5 [三角形の相似条件②] 次のそれぞれの図で、相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

例題2

□(1)



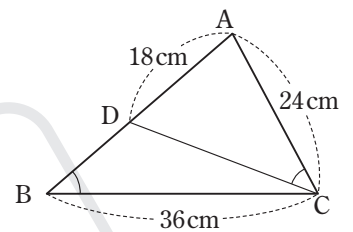
□(2)



6 [三角形の相似条件③] 右の図で、 $\angle ACD = \angle ABC$, $AC = 24$ cm, $AD = 18$ cm, $BC = 36$ cm のとき、次の問いに答えなさい。

例題2

□(1) 相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。



(2) 次の線分の長さを求めなさい。

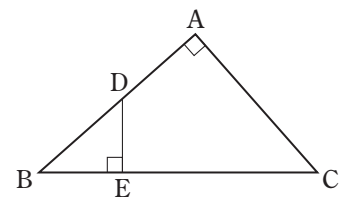
□① CD

□② DB

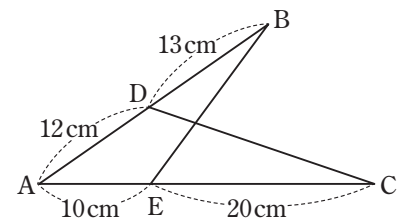
7 [相似な三角形の証明] 次の問いに答えなさい。

例題3

□(1) 右の図で、D、Eはそれぞれ $\angle A = 90^\circ$ の直角三角形 ABC の辺 AB、BC 上の点で、 $DE \perp BC$ である。このとき、 $\triangle ABC \sim \triangle EBD$ であることを証明しなさい。



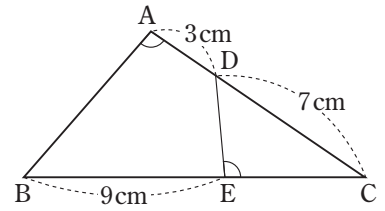
□(2) 右の図で、点 D、E は、それぞれ、線分 AB、AC 上の点である。このとき、 $\triangle ABE \sim \triangle ACD$ であることを証明しなさい。



■ 応用問題 ■

1 右の図の $\triangle ABC$ で、点D、Eは、それぞれ、辺AC、BC上の点である。

□ $AD=3\text{ cm}$, $DC=7\text{ cm}$, $BE=9\text{ cm}$, $\angle BAC=\angle DEC$ のとき、 EC の長さを求めなさい。

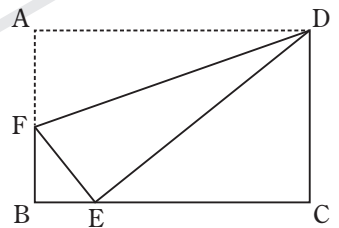


2 3 辺の長さが 9 cm , 12 cm , 16 cm の三角形がある。この三角形と相似で、2 辺の長さが 18 cm , 24 cm である

□ ような三角形の残りの辺の長さをすべて求めなさい。

3 右の図は、長方形 $ABCD$ の紙を DF を折り目として、頂点 A が辺 BC 上にくるように折り返したもので、 E は頂点 A が移った点である。このとき、次の問いに答えなさい。

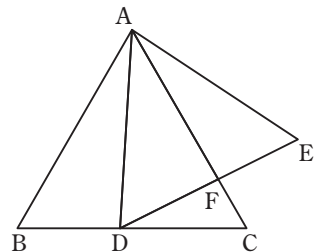
□(1) $\triangle BEF$ と相似な三角形はどの三角形か答えなさい。



□(2) $AD=15\text{ cm}$, $AF=5\text{ cm}$, $FB=4\text{ cm}$ のとき、 EC の長さを求めなさい。

4 右の図のような正三角形 ABC がある。この正三角形の辺 BC 上に点 D をとり、

□ 辺 AD を 1 辺とする正三角形 ADE をつくる。辺 AC と DE との交点を F とするとき、 $\triangle ABD \sim \triangle AEF$ であることを証明しなさい。



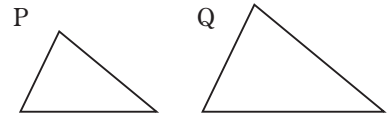
相似な図形の面積の比, 相似な立体とその性質

学習1 相似な図形の面積の比

- ▶ 2つの相似な図形の相似比が $m:n$ であるとき, それらの面積の比は $m^2:n^2$ である。
 周の長さの比は $m:n$ である。

例題1 相似な2つの図形P, Qがあり, その相似比は $2:3$ である。

- (1) Pの周の長さが30 cm のとき, Qの周の長さを求めなさい。
 (2) Qの面積が 54 cm^2 のとき, Pの面積を求めなさい。



解き方 (1) 周の長さの比は相似比に等しい。

$$Q \text{ の周の長さを } x \text{ cm とすると } \frac{30}{x} = \frac{2}{3}, \quad 2x = 90, \quad x = 45$$

周の長さの比 相似比

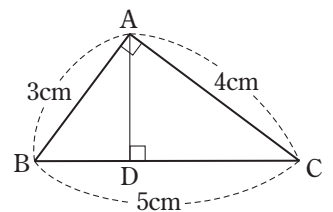
答 45 cm

- (2) Pの面積を $y \text{ cm}^2$ とすると $\frac{y}{54} = \frac{2^2}{3^2}, \quad y : 54 = 4 : 9, \quad 9y = 216, \quad y = 24$
- 面積の比 相似比の2乗

答 24 cm^2

確認問題1 次の問いに答えなさい。

- (1) 相似な2つの図形A, Bがあって, AとBの相似比は $4:5$ である。Bの面積が 100 cm^2 のとき, Aの面積を求めなさい。
- (2) 相似な2つの図形P, Qがあって, 周の長さはPが36 cm, Qが30 cmである。Pの面積が 72 cm^2 のとき, Qの面積を求めなさい。
- (3) 相似な2つの図形C, Dがあって, CとDの面積の比は, $25:81$ である。このとき, CとDの相似比を求めなさい。
- (4) 右の図の直角三角形ABCにおいて, 頂点Aから辺BCにひいた垂線をADとする。このとき, $\triangle ABD$ の面積を求めなさい。

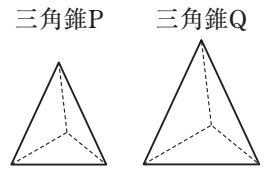


学習2 相似な立体とその性質

- ▶ 2つの相似な立体の相似比が $m:n$ であるとき、
 それらの表面積の比は $m^2:n^2$ であり、
 体積の比は $m^3:n^3$ である。

例題2 相似な2つの三角錐P, Qがあり、その相似比は4:5である。

- (1) Qの表面積が 50cm^2 のとき、Pの表面積を求めなさい。
 (2) Pの体積が 128cm^3 のとき、Qの体積を求めなさい。



解き方 (1) Pの表面積を $x\text{cm}^2$ とすると $x:50=4^2:5^2$, $x:50=16:25$,
 $25x=800$, $x=32$

表面積の比 相似比の2乗

答 32cm^2

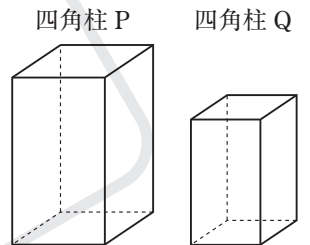
(2) Qの体積を $y\text{cm}^3$ とすると $128:y=4^3:5^3$, $128:y=64:125$, $64y=16000$, $y=250$

体積の比 相似比の3乗

答 250cm^3

確認問題2 次の問いに答えなさい。

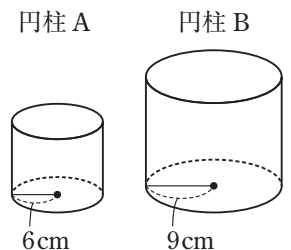
- (1) 右の図のように、相似な2つの四角柱P, Qがあつて、PとQの相似比は4:3である。このとき、次の問いに答えなさい。



- ① Qの表面積が 135cm^2 のとき、Pの表面積を求めなさい。

- ② Pの体積が 192cm^3 のとき、Qの体積を求めなさい。

- (2) 相似な2つの円柱A, Bがあつて、底面の半径はAが6cm, Bが9cmである。このとき、次の問いに答えなさい。



- ① Aの表面積が $240\pi\text{cm}^2$ のとき、Bの表面積を求めなさい。

- ② Bの体積が $432\pi\text{cm}^3$ のとき、Aの体積を求めなさい。

練習問題

1 [相似な図形の面積の比①] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 相似な2つの円P, Qがあって, PとQの相似比は3:4である。Pの面積が $54\pi\text{ cm}^2$ のとき, Qの面積を求めなさい。

□(2) 相似な2つの四角形A, Bがあり, 周の長さは, Aが70 cm, Bが112 cmである。Aの面積が 275 cm^2 のとき, Bの面積を求めなさい。

□(3) 相似な2つの $\triangle ABC$, $\triangle DEF$ があり, 辺ABと対応する辺DEの長さの比は3:8である。 $\triangle ABC$ の面積が 36 cm^2 のとき, $\triangle DEF$ の面積を求めなさい。

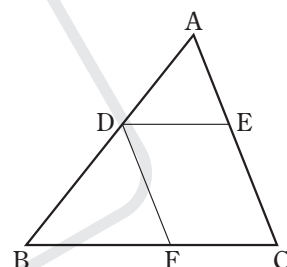
2 [相似な図形の面積の比②] 右の図の $\triangle ABC$ で, $DE \parallel BC$, $DF \parallel AC$ とする。

$\triangle ADE$ の面積が 36 cm^2 で, $AD:DB=3:4$ のとき, 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) $\triangle DBF$ の面積を求めなさい。

□(2) 四角形DFCEの面積を求めなさい。



3 [相似な立体とその性質①] 2つの球A, Bがあって, AとBの半径の比が2:3のとき, 次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

□(1) AとBの表面積の比を求めなさい。

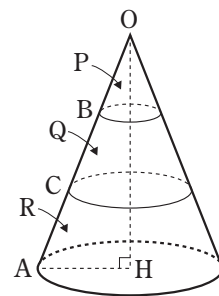
□(2) Bの体積が $972\pi\text{ cm}^3$ のとき, Aの体積を求めなさい。

4 [相似な立体とその性質②] 右の図のような円錐を, 母線OAを3等分する点B, Cを通り, 底面に平行な平面で切って, 3つの立体P, Q, Rに分けると, 次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

□(1) 立体Pと立体Qの側面積の比を求めなさい。

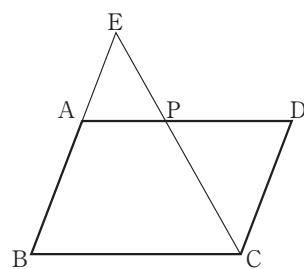
□(2) $OH=18\text{ cm}$, $AH=6\text{ cm}$ とするとき, 立体Rの体積を求めなさい。



■ 応用問題 ■

1 右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 AD 上に、 $AP:PD=2:3$ となるような点 P をとり、 BA の延長と CP の延長との交点を E とする。このとき、次の問いに答えなさい。

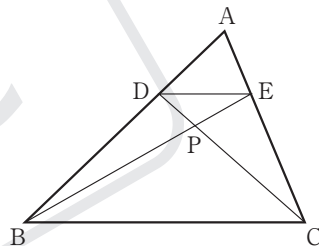
- (1) $EA=6\text{cm}$ のとき、 EB の長さを求めなさい。
- (2) $\triangle CDP$ と $\triangle EAP$ の面積比を求めなさい。
- (3) $\triangle EAP$ の面積が 8cm^2 のとき、 $\square ABCD$ の面積を求めなさい。



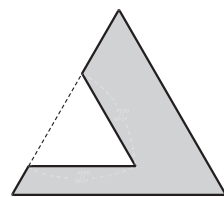
2 相似な2つの角錐 P, Q があって、底面積は P が 27cm^2 、 Q が 48cm^2 である。 P の体積が 81cm^3 のとき、 Q の体積を求めなさい。

3 右の図の $\triangle ABC$ で、 D, E はそれぞれ辺 AB, AC 上の点で、 $DE \parallel BC$ である。
 $DB=2AD$ 、 $\triangle PDE=3\text{cm}^2$ のとき、次の問いに答えなさい。

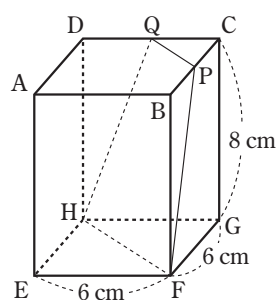
- (1) $DE:BC$ を求めなさい。
- (2) $\triangle DBE$ の面積を求めなさい。
- (3) $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。



難4 右の図のように、大きい正三角形から小さい正三角形を取り除いてできた図形がある。
 この図形の面積は、取り除いた正三角形の面積の3倍であり、この図形の周の長さは 56cm である。取り除いた正三角形の1辺の長さを求めなさい。



5 右の図のような、 $EF=FG=6\text{cm}$ 、 $CG=8\text{cm}$ の直方体 $ABCDEFGH$ で、 P, Q はそれぞれ辺 BC, CD の中点とする。この直方体を四角形 $PQHF$ で切って2つの立体に分けたとき、頂点 C をふくむほうの立体の体積を求めなさい。



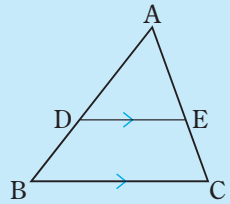
三角形と比

学習1 三角形と線分の比の定理

▶定理 $\triangle ABC$ の辺 AB , AC 上に, それぞれ点 D , E をとるとき,

[1] $DE \parallel BC$ ならば $AD : AB = AE : AC = DE : BC$

[2] $DE \parallel BC$ ならば $AD : DB = AE : EC$



例題1 右の図で, $DE \parallel BC$ のとき, x , y の値を求めなさい。

解き方

$$AD : AB = DE : BC$$

$$12 : 18 = x : 15$$

$$18x = 180$$

$$x = 10$$

$$AD : DB = AE : EC$$

$$12 : 6 = 10 : y$$

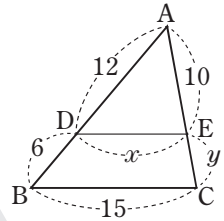
$$12y = 60$$

$$y = 5$$

〈比例式の性質〉

$a : b = c : d$ ならば

$$ad = bc$$

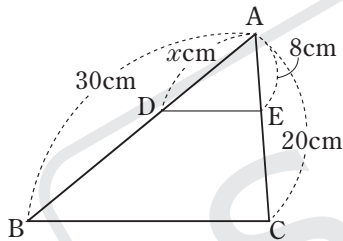


答 $x = 10, y = 5$

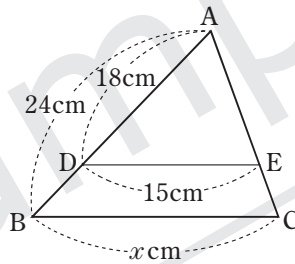
確認問題1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の図で, $DE \parallel BC$ のとき, x の値を求めなさい。

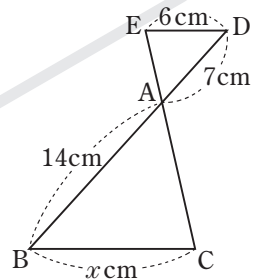
□①



□②

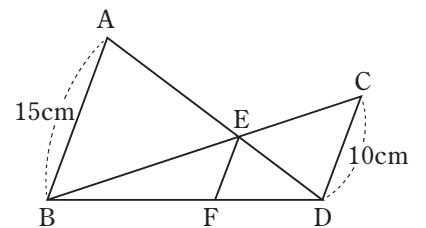


□③



(2) 右の図で, AB, EF, CD が平行であるとき, 次の問いに答えなさい。

□① $AE : ED$ を求めなさい。



□② $ED : AD$ を求めなさい。

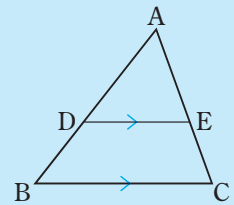
□③ EF の長さを求めなさい。

学習2 三角形と線分の比の定理の逆

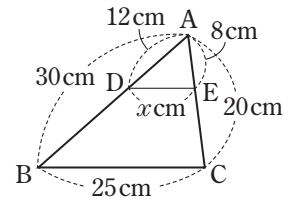
▶定理 $\triangle ABC$ の辺 AB , AC 上に、それぞれ点 D , E をとるとき、

[1] $AD : AB = AE : AC$ ならば $DE \parallel BC$

[2] $AD : DB = AE : EC$ ならば $DE \parallel BC$



例題2 右の図の $\triangle ABC$ で、 D , E はそれぞれ辺 AB , AC 上の点である。
 x の値を求めなさい。

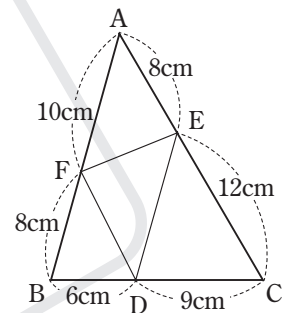


答 $x=10$

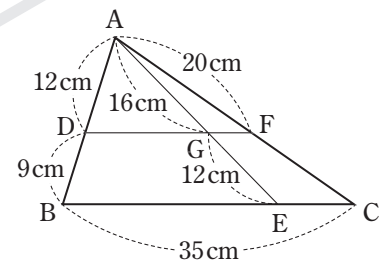
解き方 $AD : AB = 12 : 30 = 2 : 5$, $AE : AC = 8 : 20 = 2 : 5$ より、
 $AD : AB = AE : AC$ であるから $DE \parallel BC$ よって $DE : BC = AD : AB$
 $x : 25 = 2 : 5$, $5x = 50$, $x = 10$

確認問題2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、線分 DE , EF , FD のうち、 $\triangle ABC$ の辺に平行なものはどれか答えなさい。また、その理由も書きなさい。



□(2) 右の図の $\triangle ABC$ で、 D , E , F はそれぞれ辺 AB , BC , CA 上の点、 G は AE と DF との交点である。このとき、 FC , DF の長さを求めなさい。



□(3) 右の図で、直線 AP , BQ , CR は点 O で交わっている。このとき、 $PR \parallel AC$, $QR \parallel BC$ ならば、 $PQ \parallel AB$ となることを次のように証明した。[] をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 $\triangle OAC$ で、 $PR \parallel AC$ であるから

$$OP : OA = OR : [\quad] \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

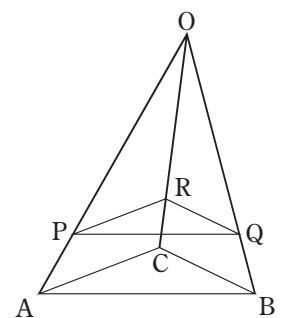
$\triangle OBC$ で、 $QR \parallel BC$ であるから

$$OQ : OB = OR : [\quad] \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

①, ②より

$$OP : OA = [\quad] : [\quad]$$

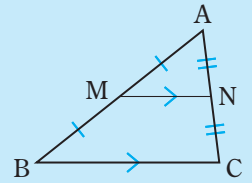
したがって $PQ \parallel AB$



学習3 中点連結定理

▶定理 $\triangle ABC$ の辺 AB , AC の中点を、それぞれ M , N とすると、次のことが成り立つ。

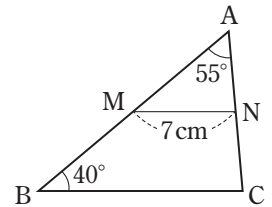
$$MN \parallel BC, \quad MN = \frac{1}{2} BC$$



例題3 右の図の $\triangle ABC$ で、 M , N はそれぞれ辺 AB , AC の中点である。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) BC の長さを求めなさい。
- (2) $\angle ANM$ の大きさを求めなさい。



解き方 (1) 中点連結定理により、 $MN = \frac{1}{2} BC$ であるから $BC = 2MN = 2 \times 7 = 14$ (cm) **答** 14cm

(2) $\triangle ABC$ で、 $\angle ACB = 180^\circ - (55^\circ + 40^\circ) = 85^\circ$

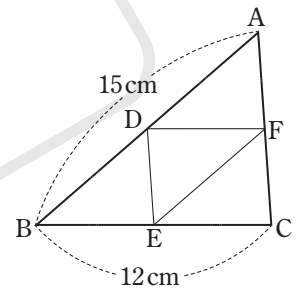
中点連結定理により、 $MN \parallel BC$ であるから $\angle ANM = \angle ACB = 85^\circ$ ← 同位角は等しい。 **答** 85°

確認問題3 次の問いに答えなさい。

(1) 右の図の $\triangle ABC$ で、 D , E , F はそれぞれ辺 AB , BC , CA の中点である。

$AB = 15$ cm, $BC = 12$ cm のとき、次の問いに答えなさい。

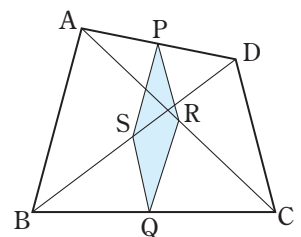
□① $CA = 9$ cm のとき、 $\triangle DEF$ の周りの長さを求めなさい。



□② $\angle ADF = 45^\circ$ のとき、 $\angle BEF$ の大きさを求めなさい。

(2) 右の図の四角形 $ABCD$ で、辺 AD , BC の中点をそれぞれ P , Q とし、対角線 AC , BD の中点をそれぞれ R , S とするとき、次の問いに答えなさい。

□① 四角形 $PSQR$ はどんな四角形になるか答えなさい。



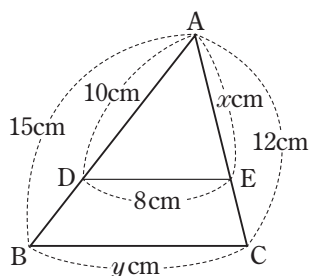
□② $AB = DC$ のとき、四角形 $PSQR$ はどんな四角形になるか答えなさい。

練習問題

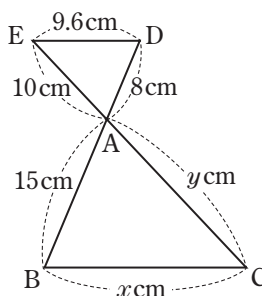
1 [三角形と線分の比の定理①] 次の図で、 $DE \parallel BC$ のとき、 x, y の値を求めなさい。

◀ 例題1

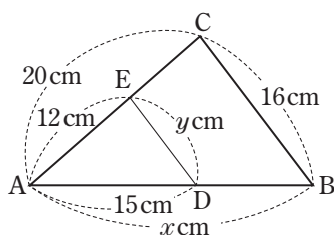
□(1)



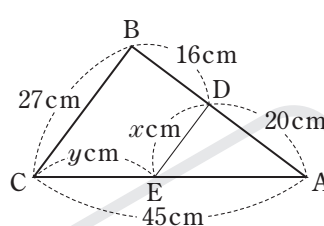
□(2)



□(3)



□(4)



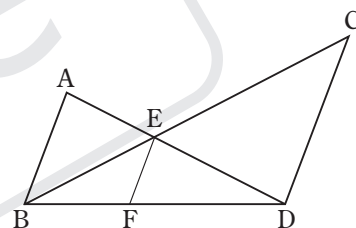
2 [三角形と線分の比の定理②] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

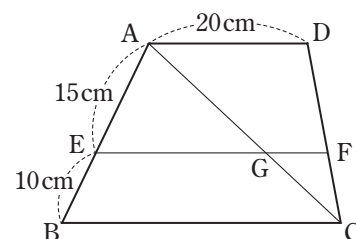
(1) 右の図で、 AB, EF, CD が平行で、 $AB=25\text{ cm}$ 、 $EF=15\text{ cm}$ 、 $BD=55\text{ cm}$ のとき、次の問いに答えなさい。

□① FD の長さを求めなさい。

□② CD の長さを求めなさい。

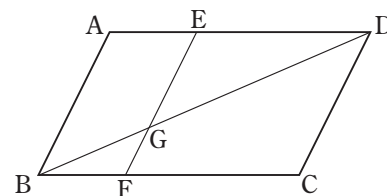


□(2) 右の図の四角形 $ABCD$ は、 $AD \parallel BC$ の台形である。辺 AB, DC 上にそれぞれ点 E, F を $EF \parallel BC$ となるようにとる。また、 G は、 AC と EF との交点である。このとき、 GF の長さを求めなさい。

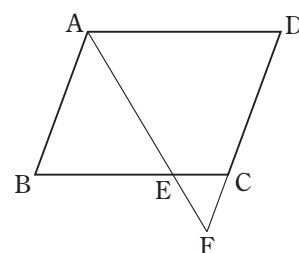


□(3) 右の図の $\square ABCD$ で、 $AB \parallel EF$ 、 G は EF と BD との交点である。

$AB=6\text{ cm}$ 、 $AD=9\text{ cm}$ 、 $BF=3\text{ cm}$ のとき、 EG の長さを求めなさい。

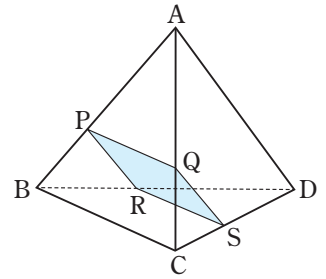


□(4) 右の図の $\square ABCD$ において、 E は辺 BC 上の点で、 $BE:EC=5:2$ である。また、直線 AE と DC との交点を F とする。 $AD=21\text{ cm}$ のとき、 EC の長さを求めなさい。



③ [三角形と線分の比の定理の逆] 右の図で、三角錐 ABCD の4辺 AB, AC, DB, DC をそれぞれ 3:2 に分ける点を P, Q, R, S とするとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題 2



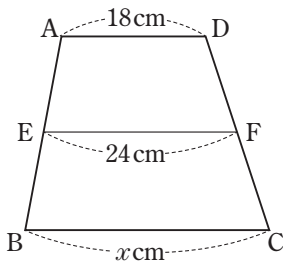
□(1) $BC=15\text{cm}$ のとき、PQ の長さを求めなさい。

□(2) 四角形 PQSR はどんな四角形になるか答えなさい。

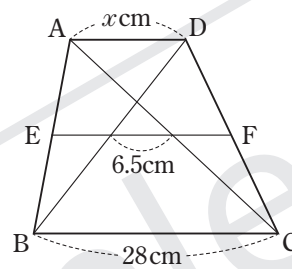
④ [中点連結定理①] 次の図で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ の台形で、辺 AB の中点を E とし、E から辺 BC に平行な直線をひき、辺 CD との交点を F とする。このとき、 x の値を求めなさい。

◀ 例題 3

□(1)

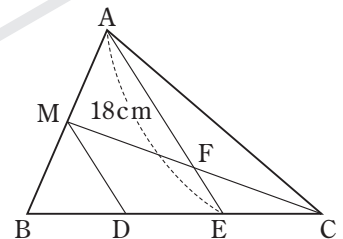


□(2)



⑤ [中点連結定理②] 右の図の $\triangle ABC$ で、辺 AB の中点を M、辺 BC を 3 等分する点を D, E とし、AE と CM との交点を F とする。AE = 18 cm のとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題 3

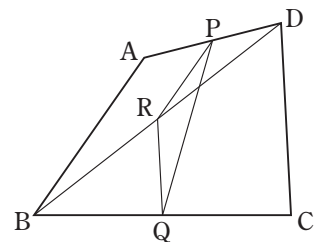


□(1) MD の長さを求めなさい。

□(2) AF の長さを求めなさい。

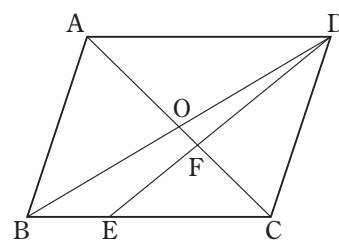
⑥ [中点連結定理③] 右の図で、四角形 ABCD の辺 AD, BC, 対角線 BD の中点をそれぞれ P, Q, R とする。 $AB=CD$ のとき、 $\triangle PRQ$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。

◀ 例題 3



■ 応用問題 ■

1 右の図の□ABCDで、対角線ACとBDとの交点をO、辺BCを1:2に分ける点をE、ACとDEとの交点をFとする。このとき、次の問いに答えなさい。

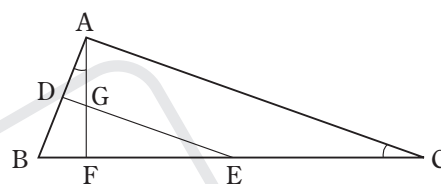


□(1) DF:FEを求めなさい。

□(2) OF:ACを求めなさい。

2 右の図の△ABCで、D、Eはそれぞれ辺AB、BCの中点、Fは辺BC上の点で、 $\angle BAF = \angle BCA$ 、GはAFとDEとの交点である。

AB=3cm、BC=9cmのとき、次の問いに答えなさい。

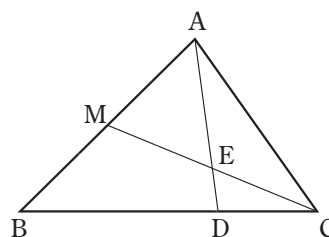


□(1) FEの長さを求めなさい。

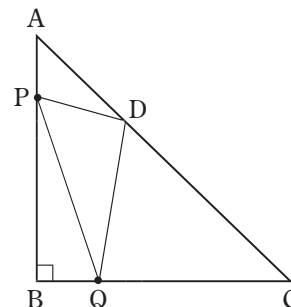
□(2) GEの長さはDGの長さの何倍か求めなさい。

3 右の図の△ABCで、辺ABの中点をM、辺BCを2:1に分ける点をDとし、

□ADとCMとの交点をEとする。AD=24cmのとき、AEの長さを求めなさい。



4 右の図のように、AB=BC=12cm、 $\angle B = 90^\circ$ の直角二等辺三角形ABCがあり、辺AC上にAD:DC=1:2となるように点Dをとる。辺AB上を動く点Pと辺BC上を動く点Qがあり、つねにAP=BQとなるとき、次の問いに答えなさい。



□(1) AP=3cmのとき、△APDと△DQCの面積をそれぞれ求めなさい。

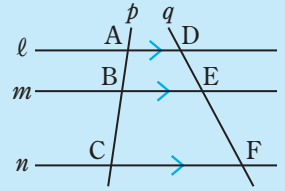
□(2) △DPQの面積が 34cm^2 となるとき、APの長さを求めなさい。

平行線と線分の比, 相似の利用

学習1 平行線と線分の比

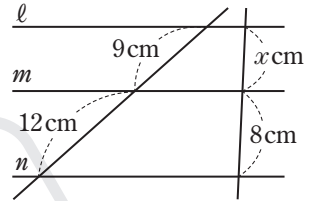
▶定理 平行な3直線 l, m, n に直線 p がそれぞれ点 A, B, C で交わり、直線 q がそれぞれ点 D, E, F で交わる時、

$$AB : BC = DE : EF$$



例題1 右の図で、直線 l, m, n が平行であるとき、 x の値を求めなさい。

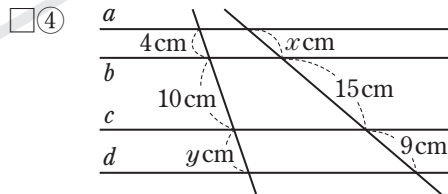
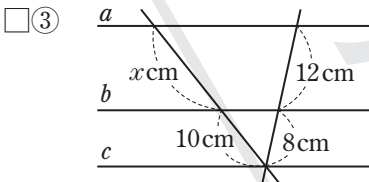
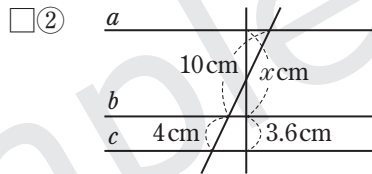
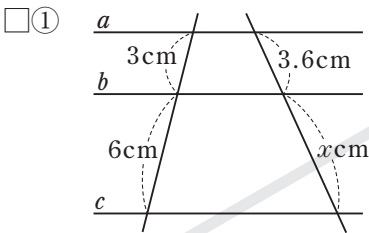
解き方 直線 l, m, n が平行であるから
 $9 : 12 = x : 8, 12x = 72, x = 6$



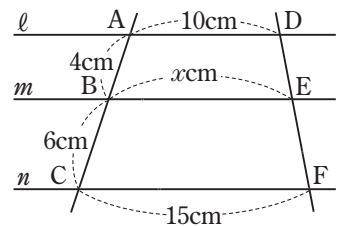
答 $x = 6$

確認問題1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の図で、直線 a, b, c, d が平行であるとき、 x, y の値を求めなさい。

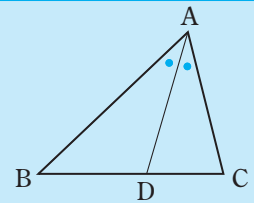


□(2) 右の図で、直線 l, m, n が平行であるとき、 x の値を求めなさい。

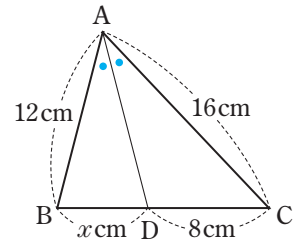


学習2 角の二等分線と線分の比

▶ 定理 $\triangle ABC$ において、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とすると、
 $AB : AC = BD : DC$



例題2 右の図の $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とするとき、 x の値を求めなさい。

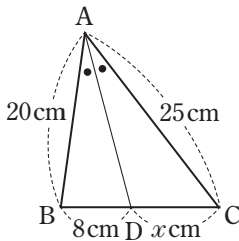


解き方 $\angle BAD = \angle CAD$ であるから、 $AB : AC = BD : DC$ より
 $12 : 16 = x : 8$, $16x = 96$, $x = 6$

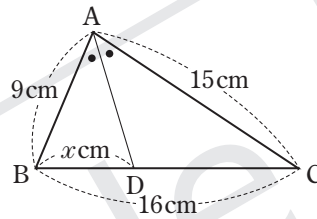
答 $x = 6$

確認問題2 次の図の $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とするとき、 x の値を求めなさい。

□(1)



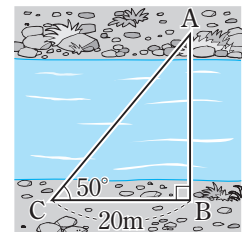
□(2)



学習3 縮図の利用

▶ 直接には測定できない長さは、縮図を利用して求めることができる。

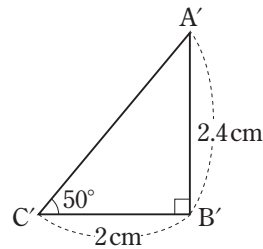
例題3 川をはさんだ2地点A, B間の距離を求めるために、C地点を決めて測定したら、右の図のようになった。 $\frac{1}{1000}$ の縮図をかいて、A, B間の距離を求めなさい。



解き方 $\frac{1}{1000}$ の縮図をかくと、 $20\text{m} = 2000\text{cm}$ であるから

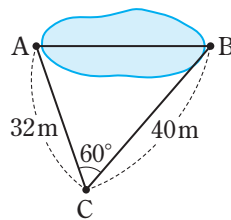
$$B'C' = 2000 \times \frac{1}{1000} = 2(\text{cm})$$

右の縮図より $AB = 2.4 \times 1000 = 2400(\text{cm})$



答 約24m

確認問題3 池をはさんだ2地点A, B間の距離を求めるために、C地点を決めて測定したら、右の図のようになった。 $\frac{1}{800}$ の縮図をかいて、A, B間の距離を求めなさい。

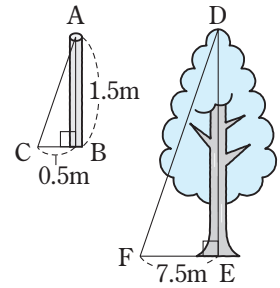


(縮図)

学習4 相似な三角形の利用

▶ 相似な三角形を利用して、高さを求めることができる。

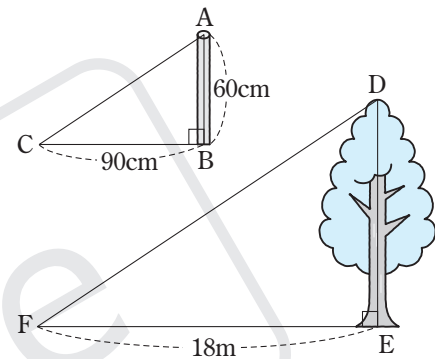
例題4 右の図のように、長さ1.5mの棒ABの影BCが0.5mであるとき、そばに立っている木DEの影EFの長さは7.5mであった。このとき、この木の高さを求めなさい。



解き方 $\triangle ABC$ の $\triangle DEF$ であるから、 $AB : DE = BC : EF$ が成り立つ。
この木の高さを x m とすると $1.5 : x = 0.5 : 7.5$, $0.5x = 11.25$, $x = 22.5$

答 22.5m

確認問題4 右の図のように、長さ60cmの棒ABの影BCが90cmであるとき、そばに立っている木DEの影EFの長さは18mであった。このとき、この木の高さを求めなさい。



学習5 相似の利用

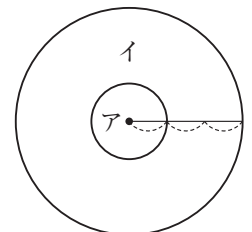
▶ 相似な図形の性質を利用して、身のまわりの問題を考える。

例題5 同じ原材料で作られている大小2種類のブロックがある。これらは相似な立方体の形をしていて、大きいブロックの1辺の長さは50cm、小さいブロックの1辺の長さは30cmである。これらのブロックが入れ物に入れて売られており、入れ物Aには大きいブロックが5個、入れ物Bには小さいブロックが20個入っている。入れ物Aと入れ物Bで値段が同じとき、どちらの入れ物のブロックを買った方がブロックの総体積が大きいか求めなさい。

解き方 大きいブロックと小さいブロックはともに立方体なので、相似比は、1辺の長さの比に等しく、 $50 : 30 = 5 : 3$ であるから、体積の比は $5^3 : 3^3 = 125 : 27$ によって、大きいブロック1個の体積を $125a$ とすると、小さいブロック1個の体積は $27a$ と表せる。よって、入れ物Aの総体積は $125a \times 5 = 625a$ 入れ物Bの総体積は $27a \times 20 = 540a$ したがって、入れ物Aの方が総体積が大きい。

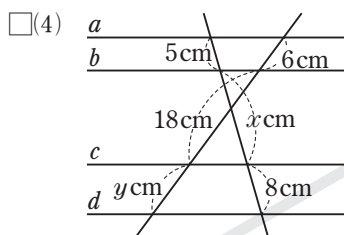
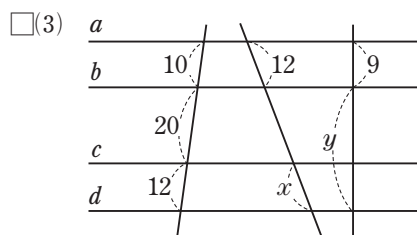
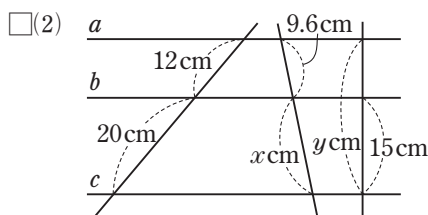
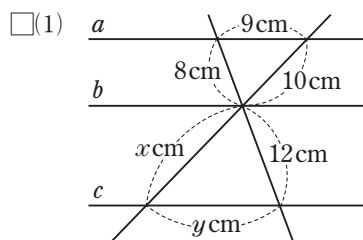
答 入れ物A

確認問題5 右の図のように中心が同じ円があり、外側の円の半径は、内側の円の半径の3倍になっている。図のAの部分を黄色のペンキで、Iの部分を茶色のペンキでそれぞれ塗ると、茶色のペンキは黄色のペンキの何倍必要か求めなさい。

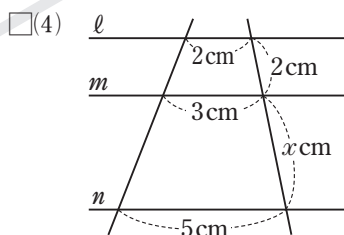
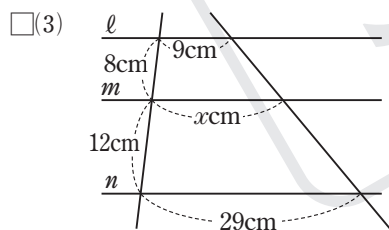
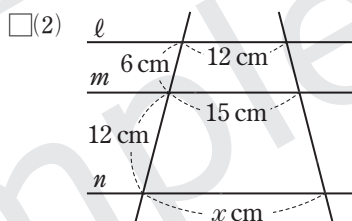
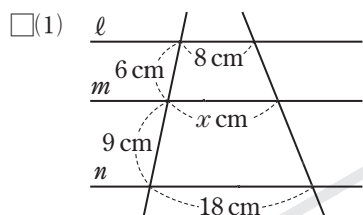


練習問題

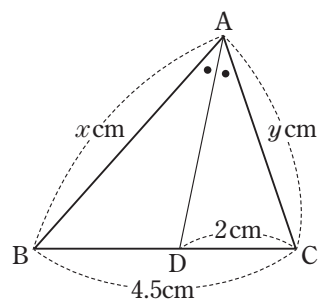
1 [平行線と線分の比①] 次の図で、直線 a, b, c, d が平行であるとき、 x, y の値を求めなさい。 ▶ 例題1



2 [平行線と線分の比②] 次の図で、直線 l, m, n が平行であるとき、 x の値を求めなさい。 ▶ 例題1

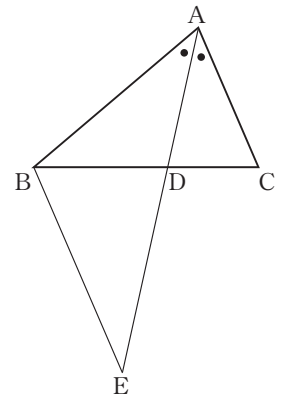


3 [角の二等分線と線分の比①] 右の図の $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC と \square の交点を D とする。 $\triangle ABC$ の周の長さが 13.5 cm、 $BC=4.5$ cm、 $DC=2$ cm のとき、 x, y の値を求めなさい。 ▶ 例題2



- 4 [角の二等分線と線分の比②] 右の図で、Dは△ABCの∠Aの二等分線と辺BCとの交点、Eは直線ADとBからACに平行にひいた直線との交点である。このとき、 $AB:AC=BD:DC$ となることを証明しなさい。

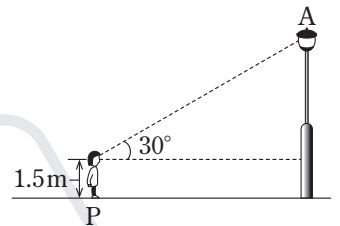
例題2



- 5 [縮図の利用] 街灯から10mはなれた地点Pから、街灯の先端Aを見上げたら、 30° 上に見えた。目の高さを1.5mとして、次の問いに答えなさい。

例題3

- (1) $\frac{1}{200}$ の縮図をかきなさい。

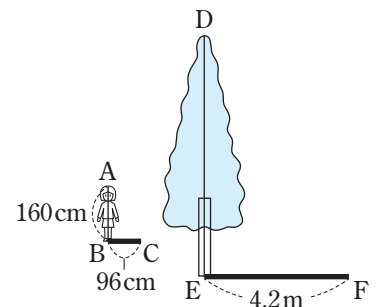


- (2) 縮図を利用して、街灯の高さを求めなさい。

(縮図)

- 6 [相似な三角形の利用] 右の図のように、身長160cmの生徒の影の長さが96cmのとき、木の影の長さを測ったら、4.2mあった。生徒の身長をAB、生徒の影の長さをBC、木の影の長さをEFとして、木の高さDEを求めなさい。

例題4



- 7 [相似の利用] あるケーキ屋では、円柱形のチーズケーキを売っている。5号サイズのチーズケーキは直径が15cm、6号サイズのチーズケーキは直径が18cm、7号サイズのチーズケーキは直径が21cmである。チーズケーキの値段は底面積に比例する。5号サイズのチーズケーキが2250円であるとき、次の問いに答えなさい。

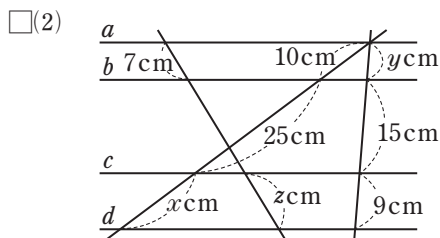
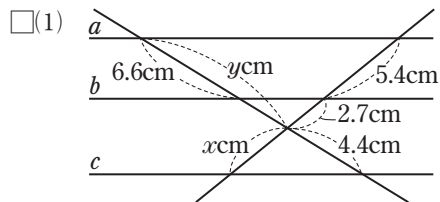
例題5

- (1) 6号サイズのチーズケーキの値段を求めなさい。

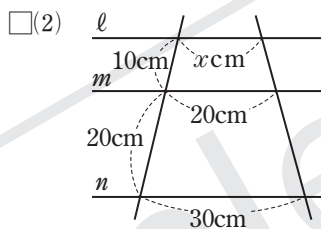
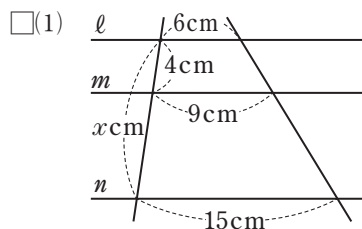
- (2) 7号サイズのチーズケーキの値段を求めなさい。

■ 応用問題 ■

1 次の図で、直線 a, b, c, d が平行であるとき、 x, y, z の値を求めなさい。

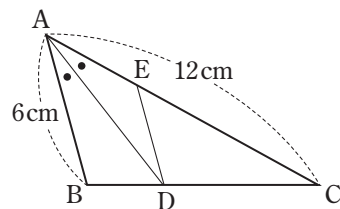


2 次の図で、直線 l, m, n が平行であるとき、 x の値を求めなさい。



3 右の図の $\triangle ABC$ で、 D, E はそれぞれ辺 BC, AC 上の点で、 $\angle BAD = \angle CAD$ 、 $ED \parallel AB$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1) $BD = 3\text{ cm}$ のとき、辺 BC の長さを求めなさい。



□(2) $ED : AB$ を求めなさい。

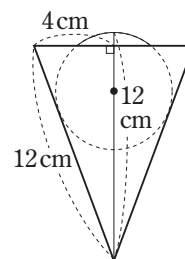
難 4 右の図 1 のように、円錐の容器の内側の面にぴったりつくように球を入れた。

□ この円錐の容器の底面の半径は 4 cm 、母線の長さは 12 cm で、円錐の容器の頂点から球の最上部までの長さも 12 cm になった。図 2 は、そのときのようなを表している。円錐の容器の厚さは考えないものとして、この球の体積を求めなさい。

図 1



図 2



5 章のまとめ

1 相似な図形の性質

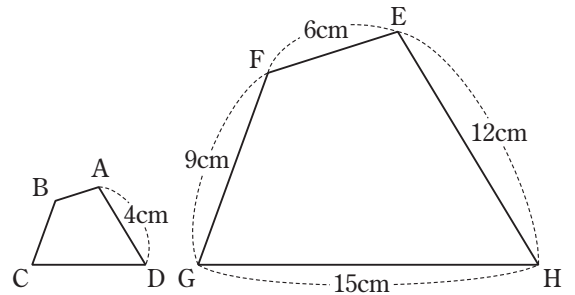
▶教科書 P.145 ~ 151

右の図で、四角形 $ABCD \sim$ 四角形 $EFGH$ であるとき、次の問いに答えなさい。

□(1) 四角形 $ABCD$ と四角形 $EFGH$ の相似比を求めなさい。

□(2) 辺 AB の長さを求めなさい。

□(3) 辺 CD の長さを求めなさい。

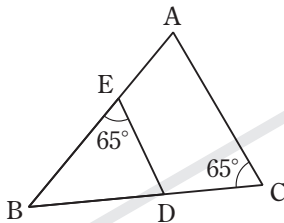


2 三角形の相似条件①

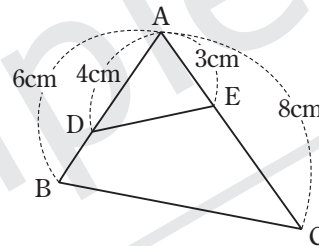
▶教科書 P.152 ~ 154

次のそれぞれの図で、相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号 \sim を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

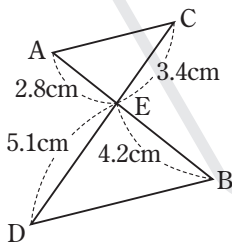
□(1)



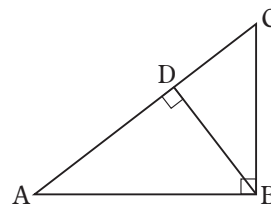
□(2)



□(3)



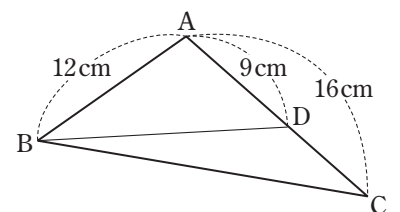
□(4)



3 三角形の相似条件②

▶教科書 P.155

□ 右の図の $\triangle ABC$ で、 D は辺 AC 上の点である。 $AB=12\text{cm}$ 、 $AD=9\text{cm}$ 、 $AC=16\text{cm}$ のとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ADB$ であることを証明しなさい。



4 相似な図形の面積の比

▶教科書 P.156 ~ 158

- 相似な2つの五角形P, Qがあって, PとQの相似比は7:2である。Pの面積が 147cm^2 のとき, Qの面積を求めなさい。

5 相似な立体とその性質

▶教科書 P.159・160

相似な2つの円錐A, Bがあって, AとBの底面の円の半径の比が5:4のとき, 次の問いに答えなさい。

- (1) AとBの表面積の比を求めなさい。
- (2) Aの体積が $750\pi\text{cm}^3$ のとき, Bの体積を求めなさい。

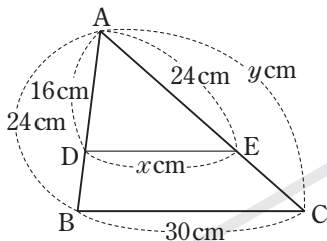
6 三角形と比, 中点連結定理

▶教科書 P.162 ~ 169

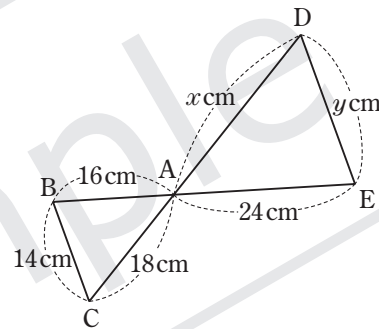
次の問いに答えなさい。

- (1) 次の図で, $DE \parallel BC$ のとき, x, y の値を求めなさい。

□①

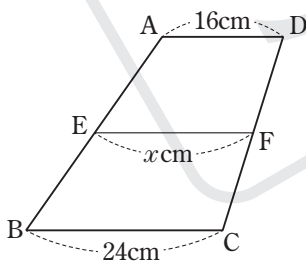


□②

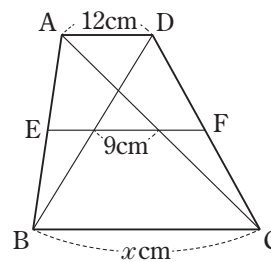


- (2) 次の図で, 四角形ABCDは, $AD \parallel BC$ の台形で, 辺ABの中点をEとし, Eから辺BCに平行な直線をひき, 辺CDとの交点をFとする。このとき, x の値を求めなさい。

□①



□②

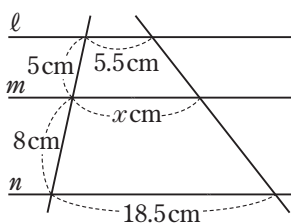


7 平行線と線分の比

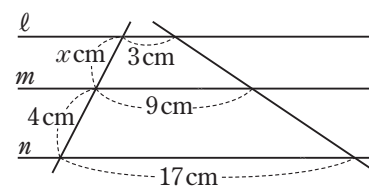
▶教科書 P.170・171

次の図で, 直線 l, m, n が平行であるとき, x の値を求めなさい。

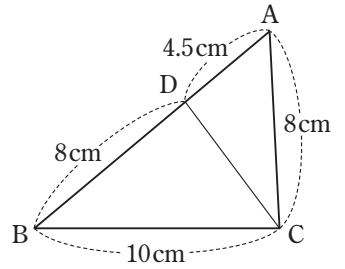
□(1)



□(2)



1 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AD=4.5\text{ cm}$ 、 $DB=8\text{ cm}$ 、 $BC=10\text{ cm}$ 、 $AC=8\text{ cm}$ のとき、
次の問いに答えなさい。 〈6点×2〉

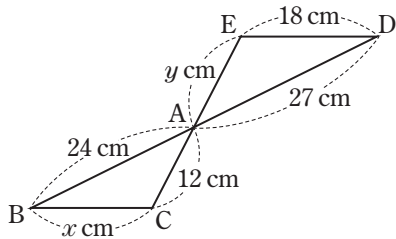


□(1) 相似な三角形を記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

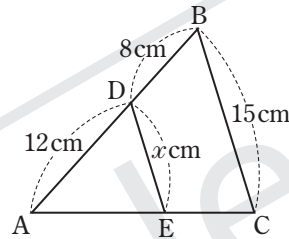
□(2) CD の長さを求めなさい。

2 次の図で、 $DE \parallel BC$ のとき、 x 、 y の値を求めなさい。 〈6点×3〉

□(1)

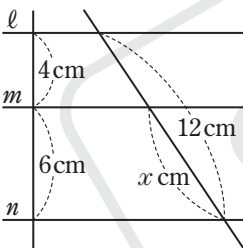


□(2)

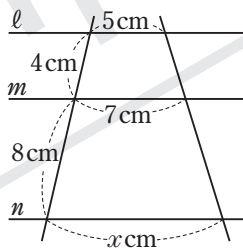


3 次の図で、直線 l 、 m 、 n が平行であるとき、 x の値を求めなさい。 〈6点×2〉

□(1)

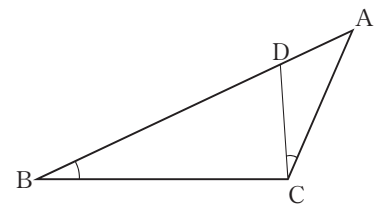


□(2)



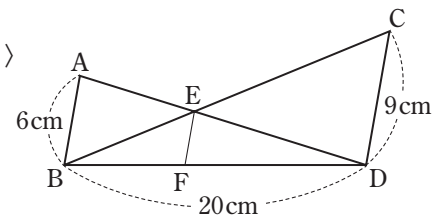
4 右の図で、 $\angle ABC = \angle ACD$ 、 $AB=8\text{ cm}$ 、 $BC=6\text{ cm}$ 、 $CA=4\text{ cm}$ のとき、

□ BD の長さを求めなさい。 〈6点〉

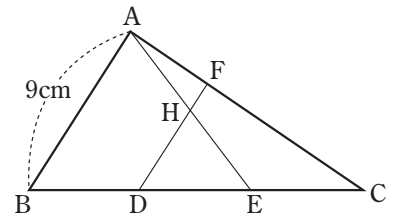


5 右の図で、 AB 、 CD 、 EF は平行で、 $AB=6\text{ cm}$ 、 $CD=9\text{ cm}$ 、 $BD=20\text{ cm}$

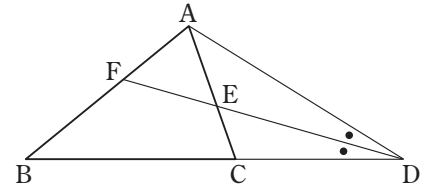
□である。このとき、 BF 、 EF の長さを求めなさい。 〈6点×2〉



- 6 右の図のような $AB=9\text{ cm}$ の $\triangle ABC$ がある。D, E は辺 BC を 3 等分する点で、 $FD \parallel AB$ となるように、辺 AC 上に点 F をとる。AE と DF との交点を H とするとき、FH の長さを求めなさい。 (6 点)



- 7 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺 BC の延長上に、 $\angle CBA = \angle CAD$ となる点 D をとる。 $\angle ADC$ の二等分線が辺 AC, AB と交わる点をそれぞれ E, F とする。このとき、次の問いに答えなさい。 (7 点 \times 2)
- (1) $\triangle ADF \sim \triangle CDE$ となることを証明しなさい。

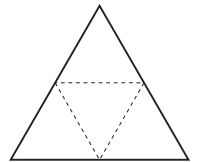
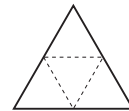


- (2) $AE=3\text{ cm}$, $EC=2\text{ cm}$, $CD=6\text{ cm}$ のとき、BC の長さを求めなさい。

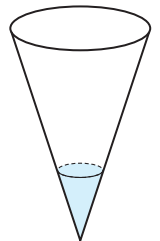
- 8 右の図は、正四面体 A, B の展開図である。展開図の面積がそれぞれ 40 cm^2 , 90 cm^2 であるとき、正四面体 A の体積は正四面体 B の体積の何倍か求めなさい。 (6 点)

A の展開図

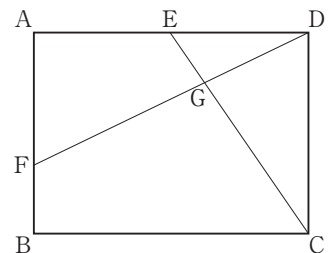
B の展開図



- 9 右の図のような円錐形の容器に、水を 60 cm^3 入れたら、容器の $\frac{1}{3}$ の深さまで水が入った。あと何 cm^3 入れたら、水は容器いっぱいになるか求めなさい。 (7 点)



- 10 右の図の長方形 ABCD で、E は辺 AD の中点である。また、F は辺 AB 上の点で、G は CE と DF との交点である。 $AB=6\text{ cm}$, $AD=8\text{ cm}$, $AF=4\text{ cm}$ のとき、四角形 BCGF の面積を求めなさい。 (7 点)

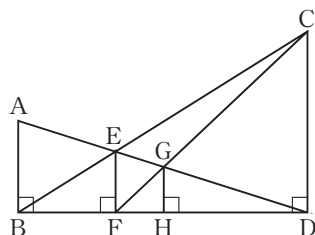


チャレンジ問題

1 右の図で、 AB 、 CD 、 EF 、 GH はすべて BD に垂直である。 $AB=6\text{cm}$ 、 $EF=4\text{cm}$ のとき、次の問いに答えなさい。

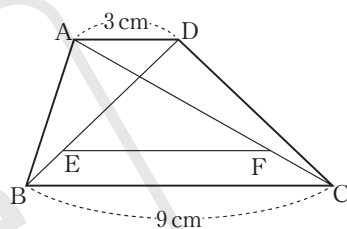
□(1) CD の長さを求めなさい。

□(2) GH の長さを求めなさい。



2 右の図のように、 $AD \parallel BC$ 、 $AD=3\text{cm}$ 、 $BC=9\text{cm}$ の台形 $ABCD$ がある。

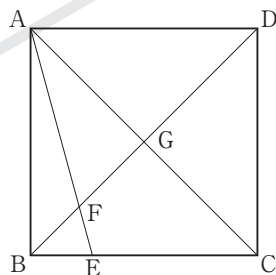
□ 対角線 DB 、 AC をそれぞれ $3:1$ に分ける点を E 、 F とするとき、 EF の長さを求めなさい。



3 右の図で、四角形 $ABCD$ は正方形であり、 E は辺 BC 上の点で、 $BE:EC=1:3$ である。また、 F 、 G はそれぞれ DB と AE 、 AC との交点である。 $AB=10\text{cm}$ のとき、次の問いに答えなさい。

□(1) FE の長さは AF の長さの何倍か求めなさい。

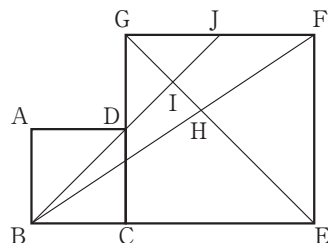
□(2) $\triangle AFG$ の面積を求めなさい。



4 右の図の四角形 $ABCD$ 、 $CEFG$ は 1 辺の長さがそれぞれ 2cm 、 4cm の正方形で、3 点 B 、 C 、 E は一直線上にある。 BF と EG との交点を H 、 BD の延長と EG 、 FG との交点をそれぞれ I 、 J とする。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1) $GI:IH$ を求めなさい。

□(2) $\triangle FGH$ の面積は $\triangle GIJ$ の面積の何倍か求めなさい。

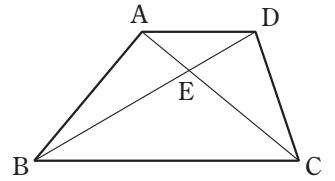


思考力 実践力 をのばす問題

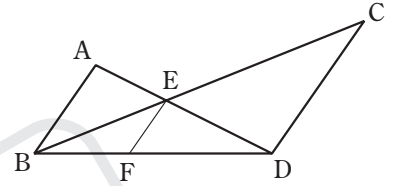
1 次の問いに答えなさい。

- (1) 図で、四角形 ABCD は $AD \parallel BC$ の台形、E は線分 AC と DB との交点である。
 $AD=6\text{cm}$, $AE=3\text{cm}$, $EC=7\text{cm}$ のとき、BC の長さは何 cm か、求めなさい。

(愛知)

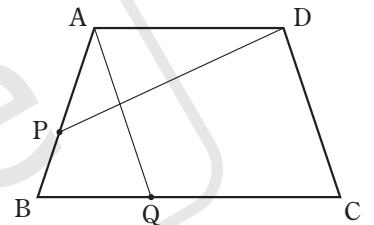


- (2) 右の図で、AB, CD, EF は平行です。 $AB=2\text{cm}$, $CD=3\text{cm}$ のとき、
 EF の長さを求めなさい。(埼玉 24)



- 2 右の図 1 で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$, $AB=DC$, $AD < BC$ の台形である。点 P は、辺 AB 上にある点で、頂点 A、頂点 B のいずれにも一致しない。点 Q は、辺 BC 上にある点で、頂点 B、頂点 C のいずれにも一致しない。頂点 A と点 Q、頂点 D と点 P をそれぞれ結ぶ。次の各問に答えよ。(東京)

図 1

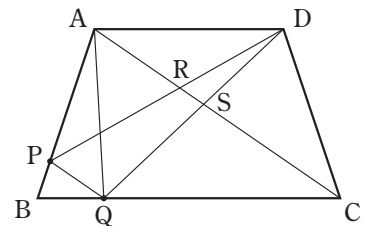


- (1) 図 1 において、 $AQ \parallel DC$, $\angle AQC=110^\circ$, $\angle APD=a^\circ$ とするとき、 $\angle ADP$ の大きさを表す式を、次のア～エのうちから選び、記号で答えよ。

ア $(140-a)$ 度 イ $(110-a)$ 度 ウ $(70-a)$ 度 エ $(40-a)$ 度

- (2) 右の図 2 は、図 1 において、頂点 A と頂点 C、頂点 D と点 Q、点 P と点 Q をそれぞれ結び、線分 AC と線分 DP との交点を R、線分 AC と線分 DQ との交点を S とし、 $AC \parallel PQ$ の場合を表している。次の①、②に答えよ。

図 2



- ① $\triangle ASD \sim \triangle CSQ$ であることを証明せよ。

- ② 次の□の中の「お」「か」「き」に当てはまる数字をそれぞれ答えよ。

図 2 において、 $AP : PB=3 : 1$, $AD : QC=2 : 3$ のとき、

$\triangle DRS$ の面積は、台形 ABCD の面積の $\frac{\text{お}}{\text{かき}}$ 倍である。